

作品名

自動回転型工程移動スタンド

作品概要

1人の作業者が工程を完了した仕掛品を後工程で作業する過程で発生する工数と浪費を設備の投資なしに、簡単なアイデアと資材で改善した事例。

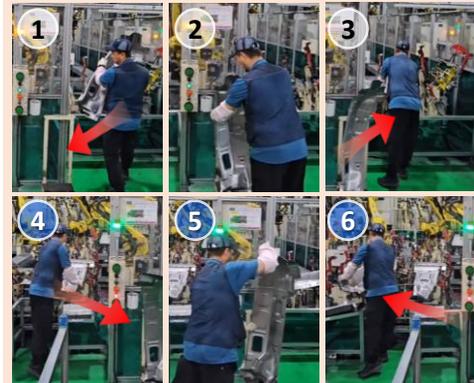
動力源

メカニズム

重力、
弾性力

リンク

改善前



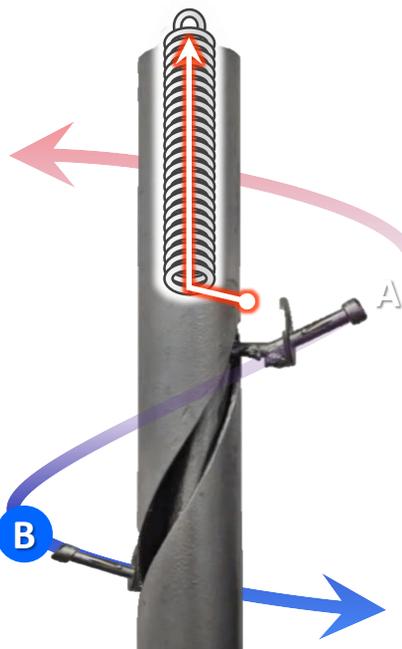
工程A完了後、再工品をB工程にロードする繰り返し作業で浪費発生。無駄をなくすために設備(ロボットハンガー)投資費用が過剰に発生。

不要な作業動線

改善後



置き自動回転駆動原理



- 仕掛品取り出し時
→ スプリング張力により、元の位置に復帰する。

- 仕掛品を据置き時
→ 製品の重さによって製品掛が回転する。

改善に投資した資源は
パイプとバネそして
アイデア

効果

- ▶ 移動間の仕掛品干渉及び製品離脱による安全事故発生予防する。
- ▶ 作業員総1名減少(L/RHライン各0.5名減少)
L 6,457,800円/年 (週間組延長運営：作業員1名12時間勤務基準)